

# アンダーコントロール

2013年9月8日の国際オリンピック委員会総会における安倍首相発言について、再び国会で取り上げられました。

まず、このオリンピック委員会総会での発言を振り返っておくと。。

まずプレゼンテーションでは

[http://japan.kantei.go.jp/96\\_abe/statement/201309/07ioc\\_presentation\\_e.html](http://japan.kantei.go.jp/96_abe/statement/201309/07ioc_presentation_e.html)

Some may have concerns about Fukushima. Let me assure you, the situation is under control. It has never done and will never do any damage to Tokyo.

その後の質疑では

<http://brownmorning.s3-website-ap-northeast-1.amazonaws.com/html/statements/20130908IOC.html>

汚染水による影響は福島第一原発の港湾内の0.3平方キロメートル範囲内の中で完全にブロックされています。

2014年3月3日 参議院予算委員会

民主党 那谷屋氏

マスコミ等で物議を醸し出しましたアンダーコントロールというのがございました。この見解が福島県民にどういうふうな受け止められていると考えていらっしゃいますか。

安倍首相

私がプレゼンテーションにおいてアンダーコントロールというふうに申し上げましたのは、福島第一原発では、貯水タンクからの汚染水漏えいなど個々の事象は発生はしていますが、福島近海での放射性物質の影響は発電所の港湾内の〇・三平方キロメートルに完全にブロックされていると。言わば、事態では、個々の事態は起こっているけれども、それは私は承知をしているし、対応しているよという趣旨のことを言ったわけでもございまして、つまり、コントロールできていないということだったら全く何もできていないということになります。それは私は事態は掌握をしているし、対応はしているよということを申し上げたつもりであります。

那谷屋氏

それはなぜそういうふうな言われたかということであって、そうじゃなくて、それをお聞きになった福島県民がどう受け止められているというふうにお考えか、それについてお聞きをしているところであります。

安倍首相

今、後ろの方からふざけんなよという話がございましたが、先般も私は福島県に参りました際、例えば相馬市の市長からは、水産物が大変な風評被害を受けている中においてよく言っていたという話もありました。

ただ、我々は決して収束したとは言っていないわけでもございまして、ただ、まだ汚染水の様々な報道がある中において、報道でコントロールできていないではないかという方々もおられたんだろうと、こう思うわけでもございまして、要は、英語のプレゼンテーションの中において、大切なことは、あのときは、まさに日本はちゃんと対応できていないのではないかと、事態も全く掌握できていないのではないかとという中において、そういう国にはオリンピックを任せることはできないねという雰囲気があったのは事実であります。それをいかに私は、日本の総理大臣としてその雰囲気を払拭することができるかどうかというのが私のスピーチのポイントでもございましたから、そのところにおいて、私は責任者としてそれはしっかりと事実を掌握をして対応していますよという意味においてコントロールしていますよということを申し上げたところでございまして。

3つのポイントで考えてみます。

## 「アンダーコントロール」の意味

安倍首相の言う「影響がある」とは様々な基準値を超えるものが出てきた場合の事をさします。

(2013年10月22日衆議院予算委員会答弁・本ポスターシリーズの2013年11月8日に紹介  
<http://brownmorning.s3-website-ap-northeast-1.amazonaws.com/index.html>)

しかし、海洋の連続モニタリングによる監視は未だ実現されていません。

(原子力規制委員会 海洋モニタリングに関する検討会の議論より・本ポスターシリーズの2014年3月21日などで紹介)

つまり、「影響が完全にブロックされている」とは「1日に1回の測定値は基準値以下です」と同義と言えます。

また「コントロール」については「私は事態を把握しているし、対応はしているよということを申し上げたつもり」と言いますが、具体的な「対応」がどんなものなのかははっきりしません。

「問題発生を事前に食い止められているわけではなく、発生後に何かしらの対応をする。

なおその問題発生はリアルタイムにつかんでいるわけではない」

というのを「アンダーコントロール」と言っているようです。

が。。。これは「アンダーコントロール」じゃなくて「その場しのぎ」なのでは？

問題発生に気付くまでの時間が予測不能という点では「その場しのぎ」ですらありません。

## 福島県民の受け止め方

2013年9月20日に福島県双葉郡浪江町議会が意見書を議決しています。

「非常事態」となっている福島第一原子力発電所の汚染水問題について国が全面的に責任を持ち政府直轄で解決することを求める意見書

安倍総理の発言は事実に反する重大な問題があると考える。

(中略)

福島をあまりにも軽視する政府、東電に憤りを禁じ得ないと同時に、安倍首相の無責任な発言に強く抗議するものである。

<http://www.town.namie.fukushima.jp/site/gikai/201309-kekka.html>

2013年10月22日に衆議院予算委員会で取り上げられたのですが、安倍首相は無視しています。

(本ポスターシリーズの2013年11月8日に紹介)

## 「霧囲気を払拭」

安倍首相の言葉に大きな違和感を持つ原因の一つに、現実が結びついていない、ということがあのように思います。

「影響」「ブロック」「コントロール」「対応」。。

どれも言葉の持つイメージだけが一人歩きしていて、具体的な現実はややふやなままです。

そして「霧囲気」。。

「霧囲気を払拭」と言っている本人が一番「霧囲気」で話をしている、あるいは「霧囲気」を作ろうとしている。。そんな気がしてなりません。

そして震災から3年目というときにそんな発言がもう一つ

## 2014年3月10日 安倍首相記者会見

安倍首相

2020年にはオリンピック・パラリンピックが開催されます。(中略)

三陸海岸から仙台湾を通り、福島の浜通りへ、津波や原子力の被害から見事に復興を成し遂げた東北の被災地を聖火ランナーが走る姿は、日本のみならず世界に勇気を与えてくれることでしょう。

アスリートを始め世界中から集まる皆さんには、東北に足を運んでいただきたい。

そのための工夫も凝らしてまいります。

2020年という事は今から6年後。

東電が出している工程表でも、まだ原子炉内の溶けた燃料の取り出しは始まっていません。

それなのに「原子力の被害から見事に復興」って本気で言っているのでしょうか？

現実を理解している人が言える言葉ではないと思います。

ちなみにこの安倍首相は。。

現在も継続中の“**原子力緊急事態**”

それに伴って設置された“**原子力災害対策本部の本部長**”です。